



ダンスを披露するさくらこども園の園児

いつまでもお元気で

4年ぶりに敬老の集いを開催

敬老の集いは9月9日、カメリーナで開かれ、町内の75歳以上の町民ら約210人が参加しました。式では、二瓶盛一町長と鈴木恵美子町婦人会長があいさつし、75歳と80歳、85歳を迎えた町民に記念品を贈りました。

引き続き行われた演芸では、町婦人会の皆さんやさくらこども園の園児たちが舞踊や歌などを披露し、会場からは盛大な拍手が送られました。

こけしファンが中ノ沢に集結

第2回中ノ沢こけし祭り

第2回中ノ沢こけし祭りは9月10日、中ノ沢温泉街と中ノ沢体育館で開かれました。目の周りの赤い化粧が特徴で、「たこ坊主」の愛称で知られる中ノ沢こけし。歴史と活動が認められ、今年の3月に県の伝統的工芸品に指定されました。

中ノ沢温泉街の旅館ではこけしを販売。中ノ沢体育館では、工人の作品が展示されたほか、絵付け体験や街歩きでスタンプを集めて景品が当たる抽選会などが行われ、多くの人で賑わいました。



工人の写真や作品を紹介するコーナー



国見町戦でヒットを放つ佐賀悠選手

矢吹町に惜しくも敗れる

市町村対抗県軟式野球大会でベスト16

第17回市町村対抗県軟式野球大会は9月9日から、福島市の県営あづま球場などで開かれ、参加した59チームが熱戦を繰り広げました。

本町チームは9月10日に1回戦で国見町と対戦し、7対0で5回コールド勝ち。2回戦は、23日に只見町と対戦し、1対0で勝利。翌日の3回戦は、昨年敗れた矢吹町と対戦し、8回タイブレークの末、1対2で惜しくも敗れました。



得点に喜ぶ本町チームの選手たち



2年連続ベスト16まで勝ち抜いた選手の皆さん



二瓶町長を表敬訪問したガーナの高校生ら

野口英世記念館などを訪問

ガーナの高校生が研修旅行

研修旅行で本町を訪れたガーナの高校生19人は8月29日、町役場を訪れ、二瓶盛一町長を表敬訪問しました。高校生たちは「山に囲まれた豊かな自然に感動しました」「ライスフィールド(水田)が広がるこの自然を見て、なんて素敵な所だろうと感動しています」など本町の印象を話しました。9月3日まで滞在し、野口英世記念館などを訪問したほか、猪苗代高校の生徒やホストファミリーらと交流しました。

20年間、お疲れ様でした

野口英世博士の千円札を展示

2004(平成16)年11月1日に野口英世博士の肖像を採用した新千円札が発行されてから、来年で20年を迎えるため、町役場1階会計室前に千円札5番券(A000005A)を10月から展示しました。2024(令和6)年の上期から千円札は、北里柴三郎博士の肖像に新しく変わります。町では、これからも野口英世博士の偉業を顕彰し、不屈の意思と深い人間愛の精神を後世に伝えていきます。



町役場1階会計室前に展示した千円札5番券



本町の特産品を購入する伊那市の白鳥孝市長(右)

伊那市との交流を深める

第51回高遠城下まつり

会津藩祖、保科正之公ゆかりの地である長野県伊那市の第51回高遠城下まつりは9月2日、4年ぶりに同市で開かれ、町と町商工会が参加しました。

多くの人を訪れたゆかりの地物産展では、本町の観光PRを行ったほか、町の特産品を販売し、高遠町の皆さんと交流を深めました。また、会津猪苗代太鼓猪駄天が迫力ある和太鼓の演奏で、祭りを盛り上げました。

若宮グリーンファームが農業十傑に

第64回県農業賞

農業経営改善部門で県農業賞(農業十傑)を受けた農事組合法人若宮グリーンファームは9月14日、町役場を訪れ、二瓶盛一町長に受賞を報告しました。同法人は、山間地域における離農者の農地の受け皿となっており、優良農地の維持や遊休農地の解消に貢献。代表理事の小熊義一さんは「今までは無我夢中でやってきた。人手不足が一番の課題。できるところから頑張っていく」と今後の抱負を話しました。



二瓶町長に受賞を報告した左から一ノ瀬幹男理事と小熊代表理事、遠藤正浩理事(右)